

私の「はじめの一步」

～積極的な発信で挑んだ
大規模案件の工程管理～



異業種からの中途入社を経て、初めて直面した大規模な工事現場。刻々と状況が変化中、質の高い施工を完遂するために不可欠だったのは、自ら声を届ける「コミュニケーションの力」でした。今回は樋口さんが困難を乗り越え、手応えを得るまでの歩みを振り返ります。

第一工事部 施工管理

ひぐち ともまさ
樋口 智雅さん

特徴

- 施工期間** 2025年6月～12月(約6か月間)
- 現場規模** 工場の新築工事。多いときで1日300名近くの作業員を動員。
- 担当業務** 製品製造に関わる液体(油やアルコールなど)の配管工事、および貯蔵タンクの製作・設置工事。
- チーム体制** 監督を含め、作業員平均5名。最大10名程度。

当時、現場で感じた重圧

想像を超える現場のリアルを前に、覚悟を新たに

私は異業種からの転職組であり、前職では発注者側として工事を管理していました。そのため、工事の流れ自体はイメージできており、当初はそれほどプレッシャーを感じていなかったのが正直なところ。しかし、実際に建設中の現場に足を踏み入れた瞬間、その認識は一変しました。複雑に入り組んだ配管ルートや、目まぐるしく動く周囲の施工状況は、私の想像を遥かに超えていたのです。「本当にここでやり遂げられるだろうか」と、これまでにない重圧を感じました。

最大の苦勞

他業者と同時進行する工程調整の壁

この現場で最も苦勞したのは、建築工事と設備工事が同時進行で進む中で、工程や日程の調整です。ときには刻々と変わる全体の進捗状況が、私たちの作業工程に直結する場合もありました。そのため、当初想定していた状態とは異なる条件下で、タンクを設置しなければならない場面も多々ありました。また、数日前まで作業不可だった場所を急遽仕上げる必要があるなど、常に緊張感の続く環境だったと記憶しています。各社が同じ場所、限られた時間で一斉に作業を進める中、待っているだけでは作業は進みません。私は自ら主導して会議をセッティングし、各社との調整を図りました。また、こまめに現場に通い、他社の責任者と直接対話を重ねることで、常に最新の情報を把握するよう、地道な積み重ねを徹底しました。

周囲のサポートが壁を乗り越える力に

急な工程変更があった際にもなんとか対応できたのは、資材の発注について臨機応変に動いてくださった方々のおかげです。状況の推移に合わせて、都度多くの急な依頼をしてしまいましたが、柔軟に対応していただき非常にありがたい限りでした。このような周囲の協力があってこそ、質の高い施工を期間内に収められたのだと感謝しています。

困難な経験を経て得た学び

一步踏み出し声を上げることで、現場は一つになる

工期の半年間を走り抜き、改めて実感したのは「自ら発信する姿勢」の重要性です。当初、大勢の業者が集まる会議の場では、自分たちの声が届きにくいと感じる場面もありました。しかし「話さなければ何もわからない」と気づき、臆せず専門的な視点から発信し続けたことで、徐々に一人のプロとして信頼を勝ち得ることができ、円滑な協力体制を築けるようになったと感じています。今回の現場で得たこの気づきを胸に、今後の業務でも、積極的なコミュニケーションを大切にしていきます。



拠点名称を一新。

新しい呼び名で、社内外のコミュニケーションをより円滑に！

小澤製作所が拡大し、拠点多角化する中で、「どこに、誰がいて、どんな役割を担っているのか」を明確にすることは、円滑な業務運営において極めて重要です。これに伴い、社内での呼び方の混乱を防ぎ、お客様への案内を円滑にするため、2026年1月より各拠点の名称を以下の通り変更・統一いたしました。

■ 拠点別：2026年1月からの正式名称

旧称 名古屋オフィス

名古屋丸の内オフィス NEW

主な役割 **「製造・工事の心臓部」**
第一工部部（営業・設計・資材）のメンバーが集結。現場と事務方の距離を縮め、即断即決の「創像力」を発揮する拠点です。

旧称 新栄営業所

名古屋新栄オフィス

主な役割 **不動産ソリューション営業の最前線**
サブリース事業、代替駐車場手配代行事業、駐車場運営事業、およびレンタルスタジオ事業（BRICKYARD）を展開。地域に根ざした新たな価値を提供する、不動産事業の最前線拠点です。

河和事業所

名古屋南事業所

主な役割 **「製造・保守の重要基盤」**
長年培ってきた高い技術力による製作と保全を通じて、小澤製作所の信頼の礎を築いています。揺るぎない品質と現場力を提供し続けることで、次代の成長を牽引し、組織全体の躍進を力強く支える拠点です。

旧称 名古屋営業所

名古屋伏見オフィス

主な役割 **「経営を支える強固な基盤」**
人事・総務・経理・ITといった基幹機能を集約。組織の円滑な運営を担う「守りの要」として、全拠点をバックアップし、小澤製作所の成長を支える拠点です。

旧称 大阪営業所

大阪オフィス

主な役割 **関西市場を拓く営業フロント**
関西エリアにおける不動産事業の専門拠点として、売上拡大を追求します。地域市場に特化した営業活動を展開し、事業のさらなる成長と躍進を牽引する拠点です。

■ なぜ今、名前を整えるのか

「名古屋事業所ってどこ？」「丸の内か伏見のどちらに行けばいいの？」といった社内の小さな迷いは、組織が大きくなるほど大きなロスに繋がります。今回、拠点名を整え、小澤製作所はより正確かつスピーディーで、円滑なコミュニケーションが取れる環境を作りました。お客様やご家族の皆様と、新しいオフィス名についてぜひ話題にしてみてください。



使わないのはもったいない！

【福利厚生】

リゾートトラスト

リゾート施設(エクシブ・KIARA)を賢く利用してリフレッシュしましょう！
小澤製作所では、社員の皆さんとご家族が心身ともにリフレッシュできるよう、リゾートトラストが運営する会員制ホテル「エクシブ(XIV)」および「KIARA(キアラ)」を利用することができます。

まだ利用していない方は必見！ 権利のリセットが迫っています



当社の決算期である7月31日をもって、年1回の「宿泊費無料」の権利がリセットされます。今期分(～7月31日)をまだ利用されていない方は、ぜひこの機会にご家族での旅行を計画してみてください。

POINT

- 年1回の「宿泊費無料」プラン(正社員・準社員対象)
- 年に一度、会社が皆さんの休日を全力でバックアップするプランです。
- 1泊分の「宿泊費・食事代・交通費」をすべて会社が負担します。
- 毎年8月1日～翌7月31日の間に1回利用可能。

二親等まで利用可能
ご両親、子どもはもちろん、兄弟姉妹、祖父母、お孫さんまで対象です。

社員本人が同行しなくてもOK
「自分は忙しいけれど、両親に温泉旅行をプレゼントしたい」といった使い方も可能です。



まずはここから！ 総務部にお問い合わせください。

好きな時に何度でも！

「自費宿泊」プランもあります！

会員制リゾートホテルならではのホスピタリティを利用できます。



- 対象** 正社員・準社員に加え、派遣社員の方も利用可能です。
- 予約** 3週間先までの空き枠を、「法人会員サイト」から直接予約いただけます。
- ポイント** 一親等、二親等が利用可能、社員本人が参加しなくてもOK！
- 詳細** 予約方法や利用可能なプランの詳細は、Teamsにてご確認ください。



リゾート施設予約専用サイト
https://houjin.resorttrust.co.jp/reserve/f/html/login/point_login.xhtml



LINE公式アカウント
友だち追加で嬉しい情報も届きます！ ID:@697tmpto

皆様のご利用をお待ちしています！